

疾走（2005）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 125分
初公開日 2005/12/17
公開情報 角川映画＝エンジェル・シネマ
映倫 PG-12

【キャッチコピー】
誰か一緒に生きてください。

【解説】
一人の少年に降りかかる悲愴な運命を圧倒的な筆力で描ききった重松清の傑作小説を「弾丸ランナー」「ポストマン・ブルース」のSABU監督で映画化した衝撃のドラマ。主演はNEWSの手越祐也、共演に「誰も知らない」の韓英恵。中谷美紀、豊川悦司をはじめ実力派が脇を固める。
“沖”と“浜”という2つの地域が存在する西日本のとある干拓地。“浜”の人々は“沖”を蔑み近寄ろうとはしなかった。“浜”で両親と優秀な兄と暮らす心優しい少年シュウジは、幼い頃、そんな“沖”のヤクザもの、鬼ケンとその愛人アカネに助けられたことがあった。やがて中学生になったシュウジは、同級生のエリに恋心を抱く。両親を自殺で失い、孤独な彼女は“沖”にできた教会に出入りしていた。シュウジは親友の徹夫とその教会に通うようになり、次第に神父やエリとも交流を深めていくのだが…。

【クレジット】		
監督	SABU	SABU
プロデューサー	三木裕明	
共同プロデューサー	大西洋志 長松谷太郎	
原作	重松清	『疾走』 （角川書店 刊）
脚本	SABU	SABU
撮影	中堀正夫	
美術	金勝浩一	
編集	大島ともよ	
音楽	S. E. N. S.	
照明	丸山文雄	
録音	岩倉雅之	
装飾	鈴木高正	
制作プロダクション	IMJエンタテインメント	
助監督	日垣一博	
出演	手越祐也 韓英恵 中谷美紀	シュウジ（福原秀次） エリ（南波恵利） アカネ

豊川悦司	Etsushi Toyokawa	神父（宮原雄一）
大杉漣		新田
寺島進		鬼ケン
加瀬亮	Ryo Kase	宮原雄二
菅田俊	Shun Sugata	シュウジの父
高橋ひとみ		シュウジの母
柄本佑		シュウイチ
田山涼成		
鈴木一真		
矢沢心		
平泉成		石倉